

東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）にかかると奈良県内市町村支援状況一覧表 2-①（被災者受入れ・義援金・ボランティア・その他）

H23.7.19 9:00現在

市町村名	被災者の受入れ		義援金・ボランティア		その他、被災地支援の取り組み
	受入施設	対象・内容	義援金 受入方法等	災害ボランティア募集、受付対応	
奈良市	1. 公営住宅 2. 空き家、空き部屋及びホームステイ	1. 市営住宅2戸/(5戸) 2. HPで情報提供を呼びかけ、物件29件について入居者を募集	専用口座開設、募金箱設置	現在のところ募集、受付対応無し	被災生徒の就学機会確保
大和高田市			市内17箇所に募金箱を設置		
大和郡山市	1. 公営住宅	福島県の被災者6世帯18人。1. 県営住宅6戸入居	市役所等18ヶ所に募金箱を設置	－	・市民より「空き家、空き部屋情報」「被災者受け入れホームステイボランティア」を募集中 ・火葬受け入れ1日4体可能
天理市	1. 公営住宅 2. 天理教施設（詰所） 3. 一般家庭	市営住宅4戸で受け入れ可能 天理教施設で3,000人の被災者を受け入れされることに伴う支援。 これまでに、35世帯91名（市営住宅へ1世帯3名、県営住宅1世帯1名、天理教施設へ31世帯82名、一般家庭へ2世帯5名）が避難されてきており、現在、既に天理市での滞在を終えられた方を除く、9世帯15名（県営住宅へ1世帯1名（大人）、天理教施設へ6世帯9名（大人7名・子供2名）、その他の場所へ2世帯5名（大人2名、子供3名）の方が滞在されています。 避難者に対し、県から提供品（布団セット、やかん、IH調理器）、天理市において市民から募集した物資（毛布、オムツ等）を支給する。	3月14日から市役所他公共施設25ヶ所に募金箱を設置（義援金活動継続中） 市HP等で義援金の広報 市職員からも義援金の募金 3月18日 市議会議員による街頭義援金活動実施 3月28日 天理市職員による街頭義援金活動実施 3月28日、4月19日、5月24日に市民、天理市職員からの義援金を日本赤十字社奈良県支部へ送金		・天理市へ来られた被災者に対しては、すべて面談（天理教施設入所者については、3月23日以降の入所者）し、その者のニーズにあった対応をしている。 ・県地域福祉課からの依頼により月に1、2回、避難されている方と面談（不可能な時は電話訪問）を実施。
橿原市	1. 公営住宅	3世帯8人を県営住宅3戸入居	～4/28 週2回 駅前（2ヶ所）で職員ボランティアによる募金活動を実施 市職員からも義援金を募集中。 市公共施設11ヶ所に募金箱を設置。	現時点では実施していない	被災生徒の就学機会確保
桜井市	1. 公営住宅	・県営住宅5戸入居。	本庁・出先の施設等市内10ヶ所に義援金募金箱を設置 日本赤十字社を通じ送金	現時点では実施していない	
五條市		市営住宅：即入居可（1戸）、修繕後入居可（2戸） 市立養護老人ホーム（花咲寮）：健康な高齢者の受入可能（10名）	義援金受付中（日赤）：社会福祉課 3/14市内6ヶ所に募金箱設置 3/15市から日赤に義援金送金 3/15職員から義援金募集 3/15各自治会に義援金をお願い		3/14市内6ヶ所に募金箱設置 3/15市から日赤に義援金送金 3/15職員から義援金募集 3/15各自治会に義援金をお願い
御所市			市役所等14ヶ所に募金箱を設置		現在、個人からの救援物資の受け入れは行っておらず、3/22にJC（葛城市青年会議所）が行う救援物資への受付協力を行った。
生駒市	1.ふれあいセンター 2. 市営住宅 3. 仮設住宅 候補地	受入可能施設として以下を県へ報告 1. ふれあいセンターを避難者受入提供（2室・32名） 2. 市営住宅2戸の提供 3. 仮設住宅建設候補地として市有地2ヶ所	義援金箱の設置、市内公共施設に17ヶ所体育施設8ヶ所その他10ヶ所 6/27～7/6市役所2階ロビーにおいて義援金箱を設置し、合わせて被災地の現状写真の展示を実施	市民活動推進センターららポートで情報提供	備蓄品物資等の提供（乾パン9,480缶、アルファ米4,400食、毛布3,200枚、おむつ子供用3,200枚、おむつ大人用12,400枚、簡易トイレ51基、サハイバルフーズ8,580食、粉ミルク36缶、ポケットウエットティッシュ6,500個） ゴミ/バックカー車2台ダンブ3台10名派遣可能 生ゴミと可燃性混合廃棄物を1日22t受入可能と回答 被災地宅地危険度判定士9名派遣可能 下水道管路調査員2名派遣可能
香芝市		現在受入れなし	市の公共施設6ヶ所に義援金箱を設置。義援金について広報・ホームページに掲載。 職員互助会から義援金を募集。平成23年4月18～20日にかけて、市内の各駅前において市職員による募金活動。小学校、各自治会、水利組合、市内建設業協会、葛城青年会議所・同OB会からの義援金を日本赤十字社に送金。	現在受付していない	県消費・生活安全課：香芝市営火葬場1日3体支援可能。 管路施設（下水道復旧）の調査に係る人的支援可能。 災害廃棄物処理のための人材、機材支援可能。 被災宅地危険度判定士の人的支援可能。
葛城市			市の全公共施設に義援金箱を設置 市内7箇所の駅で議会議員と職員による義援金活動 市の区長会（自治会）等による市内での義援金活動に対し、市章入りのタスキを作成し貸し出し		
宇陀市	1. 公営住宅 2. 旧小学校校舎 3. 職員研修所	1. 被災者を8団地9戸で受入可能 2. 旧小学校校舎など市の施設を利用して、一団の被災者を受け入れを決定	3/14から市独自口座開設を含め義援金受付開始するとともに、市内の公共施設（市役所・地域事務所・文化会館など）14ヶ所に義援金箱を設置。 募った義援金は毎週日本赤十字社へ送金しています。	市社会福祉協議会で被災地の状況把握を実施し、災害ボランティアの募集等について検討中	宇陀市災害支援対策本部を設置 火葬：1日1体受入可能と報告
山添村			募金箱を5ヶ所に設置		
平群町			・職員で義援金を集める（3月11日～25日） ・公共施設（6ヶ所）義援金箱設置（3月14日～） ・自治会長宛に義援金協力依頼文送付（3月17日） ・議会議員有志による街頭義援金活動（3月20・21日）		火葬体制の受け入れ（1日3体）
三郷町			義援金箱の設置（役場内2ヶ所）		－
斑鳩町			3/15義援金の募集について、自治会長を通じ住民へ協力依頼文を送付 義援金を町役場福祉課又は町社会福祉協議会へ持参 町内の各公共施設（幼稚園は除く）に募金箱を設置		

東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）にかかると奈良県内市町村支援状況一覧表 2-② （被災者受入れ・義援金・ボランティア）

H23. 7. 19 9:00現在

市町村名	被災者の受入れ		義援金・ボランティア		その他、被災地支援の取り組み
	受入施設	対象・内容	義援金 受入方法等	災害ボランティア募集、受付対応	
安堵町					
川西町		現在受入なし	・町内の施設3ヶ所で義援金受付9/30まで(義援金は月初めに日本赤十字社に送金) ・山形県川西町に町内の各種団体から預かった義援金贈呈		-
三宅町			町内の施設4ヶ所で義援金受付 (町HP、安全安心メール等でも掲載)		
田原本町			募金箱の設置(町施設5ヶ所)3/15～9/30		社会福祉協議会と連携し、旧志貴高校(救援物資の集積場所)で救援物資の集積・搬出のボランティアをおこなっている。(H23年4月27日現在 休止中)
曽爾村	1. 公営住宅	公営住宅1戸、改良住宅1戸	義援金については、3/15～3/31の間自治会を通じて募集中 村施設に募金箱を設置	現時点では実施していない	-
御杖村		現時点では行っていない	社会福祉協議会と連携し、村内4ヶ所に募金箱を設置するとともに地域ごとに義援金を募っている。(日本赤十字社に1回目の送金済み) 村、村職員、村議会及び村内各種団体が募った義援金を日本赤十字社に送金済	現時点では実施していない	
高取町			義援金箱の設置(役場等3ヶ所)		
明日香村		現時点では行っていない。	村内12箇所に募金箱を設置 (窓口：日本赤十字社明日香支部 TEL：0744-54-5330)	現時点では行っていない。	
上牧町	①町営住宅	①2軒受入可能	義援金箱の設置(役場等5ヶ所)		住民からの救援物資受け入れについて検討中 品目を絞り、住民からの救援物資を町が受け入れ、品目ごとに梱包し直し、県を通じて被災地に送る 3/26～4/2予定 気仙沼市へボランティア派遣(社会福祉協議会植村局長) UR都市整備公団に福島県より1世帯、宮城県より1世帯入居
王寺町	町営住宅	1軒受入可能	義援金口座開設 町内公共施設4箇所に義援金箱を設置		4t車ロールオン(ダンプ)長期貸出可能(車両の貸出のみ)。
広陵町			町内公共施設にて受付中		ごみ集配について派遣要請があれば、バッカー車1台、人員2名、5日間程度支援可能
河合町			3/12～14 職員互助会による街頭募金 3/14 自治会長会による地域募金開始 3/14 公共施設他50ヶ所に募金箱設置 4/13 日赤奈良県支部に寄託 3/15 町立小・中学校での自主的な募金活動開始	3/22より河合町災害ボランティアセンター設立。 4/17より同センター一時閉設。	3/12 町救援対策本部設置
吉野町	公営住宅 旧幼稚園	公営住宅5戸入居可能 旧園栖幼稚園 仮設住宅として受入可能 約30人	・町内公共施設6箇所に義援金箱を設置町(ホームページ及びケーブルテレビ音声告知放送、文字放送)で周知 ・町、町職員、町議会、町職員互助会それぞれで義援金を日本赤十字社に送金済。 ・町内区長連合会で区民から義援金を募り5/13日赤奈良支部へ届ける。	特になし	・廃棄物車両 1台派遣可能 ・火葬場受入 吉野斎場受入可能 2体／1日 ・児童用机約180、椅子約160提供可能
大淀町	○町営住宅 2戸	○奈良県を通じて受け付け	○町内4ヵ所に募金箱を設置(6月末終了) ○街頭募金(大型店舗前等町内7ヶ所で実施)(終了) ○募金袋の全戸配布(終了) ○義援金は随時受付中。 ※いずれも、町及び町社会福祉協議会共催 ○上記により募った募金等を、4/28日(第1回目)、7/8(第2回目)日赤奈良支部へ届ける。	○6/17～20 災害ボランティアバス派遣(参加者：町職員・町社会福祉協議会職員有志24名) ○7/15～18 災害ボランティアバス派遣(参加者：大淀町在住の男女(公募)20名)※町社会福祉協議会主催 活動地：宮城県気仙沼市	○斎場受け入れ(一日2体) ○その他、車両等奈良県等からの照会があれば検討する。
下市町			町施設等に募金箱設置 街頭募金活動を実施		
黒滝村			義援金を募集して送金(黒滝村民一同)		
天川村	村営住宅	4件受け入れ可能【県住宅担当課を通じて報告】	区長を通じ村民に義援金を募り、「天川村民から」として日赤を通じて寄付 (3/23～1ヶ月の予定) また3/16に募金箱を村内10ヶ所に設置し、日赤を通じて被災者へ寄付		
野迫川村			義援金を村で集める予定		
十津川村			村内各主要施設10ヶ所に募金箱を設置		
下北山村			各自治区を通じて、村民に義援金を依頼		3月議会において緊急動議が出され、被災者に対する公共宿泊施設の提供が可決
上北山村	公営住宅	奈良県を通じて受付	村内各世帯へ、区長を通じて募金を依頼		-
川上村			村内各世帯へ、区長を通じて募金を依頼し川上村からと村民からの義援金をあわせて日赤を通じて寄付		東日本大震災こども支援事業として被災された地方の親子5家族20人を無料で招き村内で過ごしてもらう事業を実施
東吉野村			区長会の協力を得て、村民から義援金を募り3月末に寄付する予定 また役場、森林組合、商工会、銀行へ募金箱を設置し、募金を呼びかけ		